

2023 特別企画「coco こことーく」

日 時 令和 5(2023)年 8 月 22 日(日) 11:00~13:00

会 場 豊後大野市関係人口交流拠点施設 cocomio

参加者 三重総合高校 2・3 学年 5 名 参加した大学生 4 名 大分大学卒業生 3 名

内 容 開会行事・・・企画リーダーのあいさつと流れの説明

班づくり・・・大学生または社会人 1 名と高校生 1 名で 1 班をつくる

自己紹介・・・自己紹介しながら打ち解け、話し合える雰囲気を作る

座談会・・・大学生と 1 対 1 で様々な話をする

先輩の話・・・大学生、社会人の体験談を聴く

まとめ・・・聴いたことや話し合ったことを振り返り、これから行動することを決める

発表・・・まとめで決めたことを全員の前で 1 名ずつ発表する

閉会行事・・・企画リーダーからあいさつ



大学生の感想

- ・先輩の立場として高校生と話をしたが、自分にはない発想や体験を聞きとても勉強になった。
- ・時間が足りないと思うくらい高校生と話が出来た。
- ・社会人の話も聞くことができたので、高校生と一緒に自分の未来も考えるきっかけになった。

高校生の感想

- ・将来大分大学に進学したいと思っており、具体的なことまで話すことが出来て良かった。
- ・好きなことを見つけることが大事だと学んだので、これから色々挑戦して探していきたい。
- ・自分の話を親身に聞いてくれて客観的にアドバイスを貰えたことが嬉しかった。また機会があれば参加したい。

～「こことーく」とは～

NPO 法人九州キャリア教育研究会と大分大学が協働して、高校生の心に灯をともしことを目的に企画を届ける特別授業のことです。タテ(保護者・教員)でもヨコ(友人)でもない、年齢が少し違う大学生が「ナナメの関係」をてこに、こころとーく(心を開いて話し合う)、ここだけの話という意味を込めて「こことーく」と名付けています。

豊後大野市関係人口交流拠点施設 cocomio

Cocomio は、豊後大野市の 40 年後の人口減少を食い止めるべく、関係人口の創出と交流を使命とし運営しています。次世代以降も関係し続けるため、居心地がよく働きやすい場、出身地や老若男女関係なく考え、語り合い、何かを生み出せるゆりかごのような場を目指しています。